

無料映画上映

先着60名

託児あり

平成30年度 男女共同参画週間

いのちのはじまり

子育てが未来をつくる

THE BEGINNING OF LIFE



6.23 SAT 13:00-15:30

ふれあい文化センターミニホール



子育ての方法は一つじゃない

すべての子供に素晴らしい人生のスタートを。それが平和で独創的な社会を築く一番の近道。

そのための子育ての方法は一つじゃない。世界中いろんな環境下でのいろんな育児をみつめたドキュメンタリー映画。

いろんな"家族"のかたち



対象：子育て中の方、カップル、お一人も可！
託児：一人300円（生後5カ月から4歳まで）
申込：春日市男女共同参画センターじよなさんまで
（詳細は裏面へ）

Facebookからも
詳細ご確認ください！



血のつながりがなくても親子



祖父母にも役割がある



映画の後はミニトークセッション♪



産後夫婦のパートナーシップに寄り添う夫婦会議アドバイザーの長廣夫妻と、子供の出産に寄り添う助産師 佐藤 蘭子さんのミニトークセッションです♪プロから見る視点とは？

コミュニティで支え合う



主催：春日市人権市民相談課

世界には、いろんな 育児のかたちがある。 子どもの成長に 本当に必要なものとは？

人格の土台が形成される乳幼児期(生後～就学前)の脳では、毎秒700個から1000個もの神経細胞が新たに活性化しています。この神経細胞同士の接続によって脳は発達し、後の健康や精神的な幸福、学習能力が決定づけられます。

この成長でもっとも大切なのは、大人との触れ合い。血のつながった“親”に限らずとも、周囲の大人が乳幼児に安全で愛情に満ち溢れた環境を与えることができれば、より良い社会を築く可能性が生まれます。



本作は、世界9カ国で家族や育児現場取材し、さまざまな文化・民族・社会的背景における子育ての今を伝えます。さらに、早期幼児教育の専門家たちへのインタビューを織り交ぜながら、親をはじめ子育てに関わる周囲の大人たちが、安心して育児に取り組めるような公共政策の必要性を訴えます。

世界的ファッションモデルのジゼル・ブンチェンや、ノーベル経済学賞受賞歴もあるシカゴ大学のジェームズ・ヘックマン教授、ユニセフ本部でECD世界キャンペーンを統括するピア・ブリット氏、先進的な幼児教育で注目を集めるイタリアのレッジョ・エミリア市の保護者らも出演。彼ら自身の経験と研究に基づいたメッセージが胸に迫ります。

※ECD=Early Childhood Development(乳幼児期の子供の発達)



映画予告編公開中！

映画 **いのちのはじまり** 予告編

もしくは、QRコードからご覧ください♪



可愛い子ども達のインタビューもあります♪是非ご覧ください♪

会場：ふれあい文化センター・ミニホール
春日市大谷6丁目24



お申込みはこちら

電話、Eメール、FAXのいずれかでお名前、連絡先、託児の有無をお伝えください。

春日市男女共同参画センターじよなさん

☎ 092-584-1201

✉ jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

☎ 092-584-1181

(※手話通訳等、配慮が必要な方は、申込時にお伝えください。)

